



35 子供の歯の磨き方

すくすく子育てクラブ



■仕上げ磨きを始める時期

乳歯が生えてくる6〜8か月が、歯磨きスタートのタイミングです。初めの時期は、歯ブラシに慣れることが大事です。

■上手な仕上げ磨きのポイント

①「楽しい！」と感じる雰囲気を作りましょう。子供が好きなアニメやゲームなど、音楽に合わせて歯磨きするのも効果的です。

②磨いた後は、いっぱい褒めましょう。「よく頑張ったね」と親から褒められるだけで、歯磨きが楽しいと感じるようになります。

③決まった時間に磨きましよう。ただし、眠いとき、疲れているときは、無理強いしないことが大切です。

■仕上げ磨きの姿勢

口の中が見やすく、安全で歯磨きしやすい姿勢とし

て、膝の上か子供の後ろに回り、頭をおなかや脇で固定して行います。

■仕上げ磨きの仕方

毛先を歯の面にまっすぐ当てて、軽い力で小刻みに動かします。1か所につき20回以上しないと、歯垢はなかなか取りきれないため、丁寧に動かしましょう。喉突きの危険を避けるために、仕上げ磨きの歯ブラシは子供に持たせないようにしましょう。また、子供に持たせる歯ブラシは、小児用の喉を突かない工夫をしている歯ブラシを利用しましょう。



龍神行政局 住民福祉課
倉谷 光穂

たなべスマイル



南紀なんかしよら会

下屋敷町
代表：坂本 賢志 さん (☎ 080-4820-1598)

☺ 思いを行動に移すきっかけになれば

南紀なんかしよら会は、3年前に私が立ち上げた、道路や海岸の清掃を中心に行うボランティアグループです。月に一回程度の清掃活動やイベントの手伝いなどを、時には他の団体と協力しながら行っています。元々は私が一人で始めた活動でしたが、今では会員は15人ほどになりました。フェイスブックでの活動の呼び掛けを見て、会員以外の方も協力してくれています。

活動を始めて気付いたことは、「まちをきれいにしたい、良くしたい」と思いを内に秘めた方が大勢いるということです。ただ、そういう思いがあっても何をすればいいかわからない。そんな方たちが私たちの活動を知り、参加してもらおうことが、一つのきっかけになればうれしいです。

活動は強制しません。それぞれのペースで取り組むことが長く続けることにつながるからです。この活動が少しずつ地域に浸透し、同じ意識を持った方が増えてほしいですね。

我が家の愛ドル

6月生まれ



榎本 心幸ちゃん(2歳)
こゆちゃん、2歳のお誕生日おめでとう!!おしゃべり上手で、ここにご笑顔のこゆちゃんが、みんな大好きだよ。これからも、なおくと仲良く元気に育ってね。
パパ、ママ、なおくんより



重河 陽菜ちゃん(3歳)
ひなちゃん。3歳のお誕生日おめでとう!
幼稚園に入園して、ますます活発で元気な陽菜ちゃん。いろいろ楽しいことしようね。
パパとママより



谷 柚花ちゃん(1歳)
いつも笑顔で元気いっばいの柚ちゃん♪これからの成長が楽しみです(^^)いろいろなことをして、たくさん遊ぼうね!父、母より



柿本 皇賀ちゃん(3歳)
皇賀、お誕生日おめでとう!! \ (^o^)/ 毎日、たくさん笑顔と幸せをありがとう(^^) これからも、お兄ちゃんと仲良く、健康で元気に育ってね(^^) もうすぐ幼稚園、楽しみだね (≧ω≦)ノ 父*母より



広報発行月に誕生日を迎えるお子さん(就学前まで)の写真を募集しています。(氏名、住所、生年月日、電話番号、簡単なコメントを添えてください。)7月生まれのお子さんの締切りは6月10日(日)です。掲載できる枠に限りがありますので、先着順とさせていただきます。ご了承ください。
■あて先 〒646-8545 新屋敷町 | 企画広報課 広聴広報係 ☐kikaku@city.tanabe.lg.jp

備えて 防災コラム

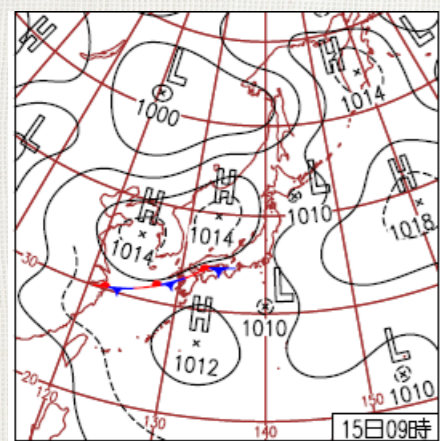
第25回 梅雨

散歩をしていると、田畑に緑が広がり、蛙たちの合唱が聞こえてくる季節となりました。

6月は梅雨入りの時期であり、市で栽培が盛んな梅の収穫時期でもあります。梅雨は北海道を除く日本全国で見られる気象現象で、前線が停滞することから日照時間が少なくなり、各地で長雨をもたらします。また、夏期に向けて必要な農業用水などを蓄える重要な時期であると同時に、長雨や大雨による災害が発生しやすい時期でもあります。特に、大規模な災害につながりやすい河川の増水や土砂災害には注意が必要であり、近年では、この時期から台風が日本列島に

やってくることもあるため、重ねて警戒をしなければなりません。

梅雨前線による雨は、天気予報などで事前に情報収集を行うことができるので、早めに対策をとることが可能です。大雨の予報が出たときは、雨の降り方に十分注意し、災害に備えるよう心掛けましょう。



▲梅雨時期の天気図(気象庁より)

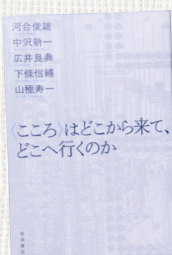


図書館へ行こう

ひとことコラム

この時期の言葉として「6月の花嫁」があります。「ジュンブライド」という言葉には、ローマ神話の結婚生活の女神「ジュノー」に由来しているという説、ヨーロッパでは、3月～5月は農作業の繁忙期で、6月から結婚が解禁されたことにちなんだという説や、6月頃が一番雨が少なく、復活祭なども開催され、多くの人から祝福される月という説もあるようです。日本では、梅雨の頃でホテル等の稼働率アップのための戦略と言う説もあります。それも含めて、ハッピーウェディングといきたいものですね。(雄)

司書のオススメ 新着図書



ここはどこから来て、どこへ行くのか
著/河合 俊雄 出版/岩波書店

第一線の思想家・研究者らが、「ここと歴史性」をテーマとして、斬新な切り口で縦横に語った5つの講演内容を分かりやすく説明する。「第1回京都こころ会議シンポジウム」の講演より。

うめじいのたんじょうび

作/かがくいひろし 出版/講談社

きょうは、うめぼしのうめじいのたんじょうびです。あさづけきゅうり、たくあん、らっきょう、せんまいづけ、つけものいしのじっちゃんもくわわって、みんなでおいわします。

本館=毎週㊿、6/23㊿ (館内整理)
龍神分室=第1・3㊿㊿
中辺路分室=毎週㊿
大塔分室=第1・2・3㊿、毎週㊿
本宮分室=毎週㊿㊿

※移動図書館の運行日程・巡回時間については下記までお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。
○問合せ 市立図書館 (☎0739-22-0697) (□http://www.city.tanabe.lg.jp/tosho/index.html)

お子さんと一緒に おはなしのコーナー



■おはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居など
(対象: 4才くらいから)
本館=6/5・12・19・26・7/3
(全㊿、11時～)

中辺路分室=6/18㊿ (10時30分～)
大塔分室=6/25㊿ (10時30分～)

■おはなしのじかん

おはなしやわらべうたなど
(対象: 小学生以上)
本館=6/4・7/2 (全㊿、11時～)

■おはなしタイム

おはなしや 絵本の読み聞かせなど
(対象: 4才くらいから)
本館=6/11・18・25 (全㊿、11時～)

■ひよこタイム

赤ちゃん絵本の読み聞かせやわらべうたあそびなど (対象: 0～2才)
本館=6/15㊿ (11時～)

■こぐまタイム

絵本の読み聞かせやパネルシアターなど
(対象: 2～3才)
本館=6/15㊿ (11時30分～)

開館時間
本館=㊿～㊿ 9時30分～19時30分
㊿・㊿ 9時30分～18時
分室=9時～17時
※龍神分室は、㊿～㊿ 20時まで時間延長あり。

必撮!!
市民レポーターが、地域情報を発信★
まちかど特派員

熊野川への想いを舟に託して

桜の季節がいつしか終わり、新しく芽生えた緑が熊野の森を覆う頃、本宮町では葦舟まつりが行われました。数えること今回で2回目となる葦舟まつりは、平成22年よりスタートした葦舟プロジェクトがそもそもの始まりです。葦舟作りの達人でもありません石川仁さんと、熊野本宮との縁で熊野川に再び清らかな流れを取り戻したい熊野の人たちの想いがきっかけで始まりました。初日は天候に恵まれ、午前中から石川さんの指導の下で葦舟作りが行われました。20人近くの参加者が集まり、ひもでくくって束にした葦同士を組み合わせて作るのですが、途中からは力仕事に変わります。10人以上の大人がロープを引っ張り合って葦の束を固めていて、段々と舟の形になってい



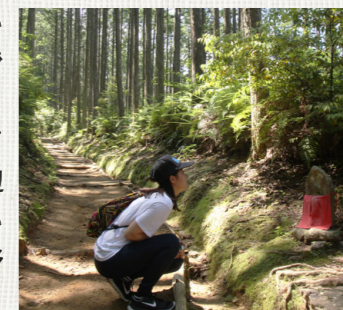
▲完成した葦舟と参加者の皆さん

文・写真 井上敦

きます。皆で力を合わせていくうちに完成。晴天となった翌日の午前中は葦舟をもう1隻作り、午後からは実際に熊野川に葦舟を浮かべて緩やかに走らせました。参加者の中には何人かの子供がいて、熊野川の水面を走る葦舟の上に乗っては大喜び。大人も子供も貴重で大きな春の思い出となりました。

第3回 熊野古道

私が田辺市に来てから、4か月がたち、やっと田辺市の有名な世界遺産の熊野古道を歩きました！とてもいい天気の中、私は発心門王子から熊野本宮大社に向かって歩きました。爽やかな風があり、高い木の森に囲まれ、気持ち良かったです。私はハワイで生まれて育ったので、ハイキングや自然に囲まれているのがとても好きです。久しぶりに山の中を歩き、自然の音、香り、雰囲気を感じて、心が安らかな気持ちになりました。自然はとても不思議な力を持っています。熊野古道を歩いていたら、なぜたくさんの外国人たちが遠い所から熊野古道を歩きに訪れるのか分かりました。熊野古道のコースを歩くとたくさんの歴史、日本の宗教や文化、食べ物や温泉も楽しみながら歩けるので、たくさんの外国人の観光客に人気があるのだと思いました。ネットの口コミや、旅行会社の紹介で熊野古道のことを知って来る外国人が増えてきて、とても嬉しいです。私も国際交流員としての仕事が必要となり、できるだけ頑張って田辺市に役に立てることができたらいいと思っています。これからも世界中の人たちに是非、熊野古道を体験してほしいと思いました。



私がお市内のあちろまで出会った、「田辺ならでは」という体験や出来事を皆さんにお伝えします！

ザエソンの ぼのぼのたなべ散歩

